



保健室だより

令和3年2月3日（水）
鳥取湖陵高等学校保健室

「緊急事態宣言」って何でしょうか？

を宣言し、日本では4月16日（木）～5月25日（月）まで、全国に初めて緊急事態宣言が発出されました。そして今、1都2府8県に2度目の緊急事態宣言が発出されています。（栃木県を除く1都2府7県は3月7日まで継続）改めて「緊急事態宣言」とは何かについて考えてみたいと思います。

2月1日現在、全世界における新型コロナウイルス感染者は延べ1億人を超え（102,584,351人）、死者数は2百万人を超えて（2,222,647人）、〔内日本の感染者数は389,518人、死者数は5,722人〕依然として日々増加しているのが現状です。

緊急事態宣言について、内閣官房のホームページから一部抜粋してみました。

◎ 緊急事態宣言って何でしょうか？

緊急事態宣言は、新型インフルエンザ等特別措置法（平成24年法律第31号）第32条第1項に基づき発出されます。また、暫定措置として、令和2年3月に新型コロナウイルス感染症をこの特措法の適用対象とする改正が行われました。

◎ 新型インフルエンザ等特別措置法の目的は？

（第1条）新型インフルエンザ及び全国かつ急速なまん延のおそれのある新感染症に対する対策の強化を図り、国民の生命及び健康を保護し、国民生活及び国民経済に及ぼす影響が最小となるようにする。

◎ 新型インフルエンザ等緊急事態宣言とは？

新型インフルエンザ等緊急事態宣言とは、季節性インフルエンザに比べて重篤になる症例が国内で多く発生し、全国的な急速なまん延により、国民生活や国民経済に甚大な影響を及ぼす場合に、政府対策本部長（内閣総理大臣）が、①期間、②区域、③事案の概要を特定して宣言するものです。この宣言の後、都道府県知事は、より具体的な期間や区域を定め、不要不急の外出自粛や施設の使用制限の要請といった緊急事態措置を講ずることができるようになります。

◎ 緊急事態宣言の①期間や②区域はどうやって決まるの？

実際に設定する期間や区域については、新型インフルエンザ等緊急事態の発生時に、新型インフルエンザ等の流行状況等を総合的に勘案し、専門家の意見を踏まえて決定されます。

◎ 緊急事態の③事案の概要とは？

新型インフルエンザ等の発生状況（患者が確認された地域、患者数等）、ウイルスの病原性、症状、感染・まん延防止に必要な情報等を公示することが想定されています。

国民の皆さんにお伝えしたいことのポイント

○ 次の11都府県（対象都府県）に緊急事態宣言が行われました。

1/8～2/7（31日間）：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

1/14～2/7（25日間）：栃木県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県

○ 対象都府県では、新規感染報告が過去最多を記録し続け、医療体制がひっ迫しています。この現状に歯止めをかけ、減少傾向に転じさせることが目的です。

○ これまでの感染拡大期の経験や、国内外の様々な研究などの知見（例えば、感染経路の分析）を踏まえ、より効果的・集中的な感染防止策を講じます。

学校保健委員会書面開催報告(先月号の続き)

生徒の健康課題 7 新体力テスト結果から筋力と全身持久力の著しい低下がみられる

立ち幅跳び(筋力)と20M シャトルラン(全身持久力)の低下が顕著で、通常の学校生活が制限されたため、身体を動かす、スポーツをするなどの機会が失われたことが影響したものと思われる。

各種学校環境衛生検査結果について

- 水質検査:異常なし
- ダニ・ダニアレルゲン検査:じゅうたんや畳の部屋からダニが高い値で検出された。ダニはどの部屋でも発生しやすいことから、掃除機による掃除を頻回に行うことが必要である。
- 空気検査:常に空気の入れ替えをしているため、全ての教室及び職員室・図書室で基準値の1,500ppm 以下であった。
- 浮遊粉じん検査:教室2か所で測定。基準値以下であったことから、次回から省略できる。
- 照度検査:どの教室も基準値をクリアしており、満足できる結果であった。

【委員の方のご意見】

本年度の本校の学校保健に対して

- ・ 歯に関しては痛くないからいいと思ったり、親に伝えなかったりがあるのかも・・・
- ・ 各種環境衛生検査結果も良い数値で、子どもたちの学習する校内環境安心した。
- ・ 検温・手洗い・マスク等学校の対策をしっかりされていたと思う。

本校の新型コロナウイルス感染症対応について

- ・ 各教室の換気やドアノブや手すりなど共有物の消毒も徹底していいと思う。
- ・ 保健員会の YouTube 動画制作等新しいことをされて頑張っていると思う。
- ・ リモートの対応や消毒の設置もいいと思う。
- ・ 病気にならない予防教育が必要である。
- ・ マスク着用、消毒(手洗い)、検温、換気の必要性、リモートでの実施、CO2 モニターの設置等対応ありがとうございます。
- ・ 各クラスに消毒液、CO2 モニター、サーキュレーター等の対策をされていたと思う。
- ・ 我が子がマスクの着用、帰宅時手洗いやうがいなどを当たり前のようにしていることで、学校での指導であったり、本人の自覚であったりと意識しているのがわかる。
- ・ サーキュレーターやCO2モニターの設置は、コロナ対応としてだけでなく、通常の学習環境の改善としてもよかった。

来年度の学校保健の取り組みについて

- ・ 自分の体は自分で守るために、生徒たち自身がリスク管理をしていけるように取り組んで欲しい。
- ・ 保健委員会の動画は来年度もぜひ制作して欲しい。

【学校医の指導助言】

- ・ 新型コロナウイルスは鳥取のどこから発生しても不思議ではなくなってきた。就職、進学、自動車免許の取得など、3年生は行動範囲が広がることから、自覚して行動して欲しい。

【学校薬剤師の指導助言】

- ・ 校内の廊下、床のワックスがけをぜひお願いしたい。また、階段に綿埃が多数見られたことから、掃除を丁寧にしていただきたい。

委員のみなさま、たくさんのご意見をありがとうございました。
来年度の学校保健活動の参考にさせていただきます。